大会名称: 第14回東北大学バスケットボールリーグ 兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会

	開催場所:東北学院大学 泉キャンパス体育館	
	試合区分: No. 6B2 1次リーグ	コミッショナー: 佐々木桂二
	期 日: 2012(H24)年9月1日(土)	主審: 藤垣庸司
-	開始時間: 15:00	副審: 岩城和利
-	終了時間: 16:30	

山形大学

o **60** 15 -st1- 11 18 -2nd- 10 11 -3rd- 2 16 -4th- 18

● 41

東北学院大学

(一部1位)

-OT2--OT3- (一部5位)

No.	s		PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUN			то	AS	ST	BS	MIN
				М	Α	М	Α	М	Α	TF	OR	DR	TOT	10	AU	01	ВО	
4		外山優子	41	8	19	8	20	1	1	0	1	2	3	0	3	0	0	
5		大柴かおる	-	-	-	-	_	Ī	İ	-	-	-	-	-	1	-	-	
6		宮崎わかな	4	0	0	2	10	0	0	0	2	1	3	0	0	0	0	
7		澤田真由美	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
8		梅本真帆	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	
9		斗沢千暁	8	0	2	4	10	0	0	0	3	5	8	0	0	0	0	
10		高橋美緒	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	
- 11	*	吉田園佳	0	0	2	0	6	0	0	0	1	6	7	0	0	0	0	
12	*	島本悠加	7	1	4	2	3	0	0	0	2	6	8	0	2	0	0	
	Γ																	
	Γ																	

TEAM 高橋大樹 合計 東北学院大学

山形大学

NO.			PTS	3P FG		2P FG		FT		PF		BOUNDS		то	AS	ST	BS	MIN
				М	Α	М	Α	М	Α	TF	OR	DR	TOT	-	70	J.	ВО	IVILIA
52		鈴木あや	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
7		針生ほなみ	17	3	7	3	8	2	2	0	3	3	6	0	0	0	0	
8		渡邉彩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
9		中村純子	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
- 11		渡邉佳奈子	-	-	_	_	-	_	_	_	-	Ī	-	-	-	-	-	
12		村山千紘	-	-	-	-	-	-	-	-	ſ	-	-	-	-	-	-	
13		春日理瑠子	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
15		内海知里	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16		竹内由香	0	0	0		1	0	0		0	2	2	0	0	0	0	
17		小口優花	4	0	0	2	1	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	
18		谷藤礼実	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		上村優	8	0	1	4	10	0	0	0	2	7	9	0	1	0	0	
		菅原早希	5	1	6	1	3	0	0	0	2	3	5	0	3	0	0	
24	*	吉田弥生	2	0	2	1	6	0	0		1	2	3	0	2	0	0	
51	*	澤田七海	5	0	0	2	- 11	1	2	0	3	8	- 11	0	0	0	0	
TEA	М	佐々木桂二											0					
合 計 41			4	16	13	40	3	4	0	- 11	27	38	0	6	0	0	0:00	
					25.0%		32.5%		75.0%									

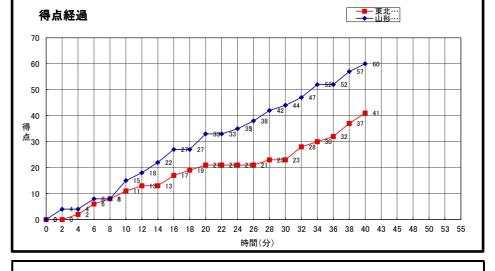
PST: ポイント FG: フィールドゴール M: 成功 3P: 3ポイントシュート A: 試投 2P: 2ポイントシュート

%・シュート率

FG: フィールドゴール F: ファール 3P: 3ポイントシュート OR: オフェンスリバウンド PD: ディフェンスリバウンド DR: ディフェンスリバウンド TT: フリースロー TOT: トーラルリバウンド

TO: ターンオーバー AS: アシスト ST: スティール BS: ブロックショット

MIN: 出場時間 S: スターター OT: 延長



ゲームレポート

○試合まとめ

東北学院大学と山形大学の試合は、序盤から両者ともに、激しい攻防が繰り広げられる戦いとなった。前半、山形大学が外角のシュートを確実に決め一歩リードする。東北学院大学も力強いポストプレーをみせるが、山形大学の攻撃を抑えられず、前半は山形大学がリードする。後半、両者ともなかなかシュートが決まらず苦しい状況に陥るが、そんな中山形大学が外角のシュートを確実に決めリードを広げる。東北学院大学はゴールに向うものの山形大学の固い防御を破ることが出来ず、で山形大学が勝利を勝ち取った。

○第一ピリオド

出だしから、山形大学は激しいプレスディフェンスで相手を翻弄し、相手のミスを誘う。対する東北学院大学もディフェンスに隙を見せず、両者ともに相手に点数をゆるさない。ブザーとともに放った山形大学の#4外山の3Pシュートが決まり、11-15で山形大学が一歩リードし第一ピリオド終了。

○第二ピリオド

山形大学#4外山の3Pシュートが決まり流れに乗った山形大学は、確実に外角のシュートを決め一歩リードする。東北学院大学は、山形大学の固いゾーンディフェンスで得点をつめることが難しい。その後も東北学院大学は、#21上村や#51澤田の二人のポストプレーで得点するものの山形大学の攻撃をとめることができず、前半は21-33と山形大学のリードで折り返した。

○第三ピリオド

両者とも積極的にゴールへ向かいシュートは打つものの決まらず、なかなか点数が動かない。そんな中山形大学#12島本の3Pシュートが決まり流れ乗った山形大学が着々と点数を重ねる。対する東北学院大学も積極的に攻撃するが、山形大学の防御を破ることが出来ず、第三ピリオド23-44で終了。 〇第四ピリオド

開始早々、東北学院大学#7針生の3Pシュートが決まり、点数をつめようする東北学院大学だが、山形大学#4外山の攻撃を抑えられずなかなか点差を縮めることが出来ない。東北学院大学#7針生、#51 澤田が得点を重ねるが最後まで山形大学の得点を抑えることが出来ず、41-60で第四ピリオド終了。

7. 前士党, 左川司本子

担当者:(弘前大学) 東北大学バスケットボール連盟